

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立加茂農林高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和6年1月29日(月) 13:30~15:30
- 3 開催場所 加茂農林高等学校 会議室
- 4 参加者

会長	山田 和浩	岐阜県農業大学校長
副会長	桂川 公幸	岐阜県指導農業士
委員	日比野安平	地域住民
	渡辺 祥二	農業法人代表
	酒向 光世	医療法人管理職(欠席)
	武田 由美	美濃加茂市教育委員
	井戸 肇	同窓会長
	佐藤 鮎美	P T A会長
学校側	大塚 浩昭	校長
	佐藤 知子	事務部長
	金本 淳	教頭
	斉藤 寧子	教務主任
	村井 陽一	生徒指導主事
	森本 達雄	進路指導主事
	佐藤 一喜	農場長

5 会議の概要(協議事項)

- ・ 学校長挨拶
- ・ 校内見学(授業参観)

(1) 各分掌の反省と次年度の取組について

- ・ 学校運営について
- ・ 教務部について
- ・ 生徒指導部について
- ・ 進路指導部について
- ・ 農場部について

意見1: コロナ禍により授業を見る機会があまりなかったが、本日は教室での学習の様子を見ることができ、学校の雰囲気がよくわかり、よかった。クラスによって雰囲気は異なるが、生徒は顔をあげて集中し、授業に真剣に取り組んでいる。

- 意見 2 : 対話型の授業、ディベートに取り組む授業があり、日本でもようやく授業の 1 つの形態として取り組まれるようになったことを実感できて嬉しかった。生徒個々に意識の差はあると思うが、一人ひとりの将来を見据えて授業を展開することが大切である。
- 意見 3 : 農業クラブ全国大会での最優秀賞受賞、和牛甲子園での最優秀賞受賞など成果が出ている。今後も生徒相互、農業高校相互に切磋琢磨して研究に取り組んでほしい。先輩から後輩へ学びのバトンを渡すことはとても大切である。先輩の成果を引き継ぎ、今後、後輩たちが更に活躍することを期待する。
- 意見 4 : 校外で実際に本校の生徒が取り組んだ学習成果を発表するところを見る機会があった。堂々と日頃の学習について発表しており、とてもよかった。地域連携行事にも生徒とともに参加する機会があり、とても有意義な時間を過ごすことができた。積極的に校外に出て行くこと、地域と関わることは大切である。日頃の先生方の努力に支えられて学習の場が整備されている。
- 意見 5 : 農業高校には動物が好き、植物が好きといった命に興味・関心があり、やる気のある生徒が多くいる。好きでやるとき生徒の道は開ける。先生方には生徒を励まし、導いてほしい。
- 意見 6 : 本校では資格取得に積極的に取り組んでいる。資格は一生ものである。専門教科の教員と普通教科の教員の連携を密に図り、普通教科の授業においても資格試験の内容を意識して、授業展開を工夫する必要がある。
- 意見 7 : 先生方には、生徒のやる気を大切に、生徒の興味・関心に応じた大学進学指導にも尽力してほしい。
- 意見 8 : 自転車通学時のヘルメット着用はどれくらいか。
⇒残念ながら着用率は高くない。中学時は着用できており、いかに継続してヘルメットの着用を推進するかが課題である。
- 意見 9 : 自転車乗車時のヘルメット着用について、生徒の安全を考え着用を推進してほしい。義務教育ではよく徹底されており、ヘルメットをかぶっていたことで大事に至らなかった事例は多くある。愛媛県では大人のヘルメット着用率が高いことが報道されていた。残念ながら岐阜県は低い。学校だけの問題ではなく、大人が手本を示さなければならない。
- 意見 10 : 不要になった薬品はどのように処分しているのか。
⇒農薬等を廃棄する際は予算申請を行い、業者に廃棄を依頼している。
- 意見 11 : スクールカウンセラーの活用はどの程度行っているのか。
⇒スクールカウンセラーは定期的に生徒・保護者との相談業務にあたっている。本校にはスクール相談員・特別支援教育支援員が配置されており、生徒の日常的な学校生活の支援に当たっている。支援が必要な生徒への体制は整っている。
- 意見 12 : 本年度導入された自動草刈り機はGPS搭載のものか。
⇒GPSは搭載されていない。ワイヤー埋設型である。また、障害物がある際は方向転換する。
- 意見 13 : デジタル採点システムが導入されているが、使用に当たって手間ではないか。
⇒導入当初は使い方に慣れず時間を要したが、今は便利に使用している。これまでの採点に比べ精度も上がり、働き方改革にも繋がっている。
- 意見 14 : 生き物を扱う以上、先生方の業務も他の高校に比べて大変だと思う。先生方の熱意も大切にしたいが、働き方への配慮も忘れないでほしい。
- 意見 15 : 学校として課題をしっかりとらえて目標設定がなされ、目標を達成するための具体的な取組が各分掌で行われていることにより、生徒の学習成果に繋がっている。様々な分野で生徒が活躍できている。

6 会議のまとめ

- ・委員が本校で学ぶ生徒の姿を見ることができる機会を設定し、本校の教育活動について助言を得る機会とすることができた。
- ・本校の取組について、委員から多くの前向きな意見が得られた。委員からの助言や提言を受け、生徒が安心安全に生活できる学校運営のあり方を模索し、改善する。
- ・生徒が主体的に活躍できる場を増やし、集団の中で周囲と関わりながら成長できる機会を通して充実した学校生活を送れるよう支援する。
- ・委員・保護者はもとより広く地域住民に対し、「開かれた学校」として学校や生徒の姿を示し、農業高校としての学びの特徴を生かした教育を推進する。